

令和2年度米子市工業用水道事業会計予算について

編成方針

米子市工業用水道事業の運営が平成24年度から水道局に所管変更となって以来、直営による施設管理を行なうに必要となる設備の充実を図ってきた。

令和2年度においては、唯一の給水先事業所が給水を廃止するも、今後の給水再開のため、維持管理を継続することを目的に編成した。

予算の概要

予算規模

1) 収益的収支

収益的収入総額は、1,888千円で、すべて営業外収益となった。

前年度に比較して22,946千円の減額となった。

収益的支出総額は、12,475千円で、主に動力費・総係費の減少により、前年度に比較して10,624千円減額とした。

2) 資本的収支

資本的収入支出は、なし。

令和2年度 米子市工業用水道会計当初予算総括表（税込み）

1 収益的収入

（単位：千円）

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
1 営業収益	0	22,946	△ 22,946	0.0	
(1) 給水収益	0	22,946	△ 22,946	0.0	料金収入
2 営業外収益	1,888	1,888	0	100.0	
(1) 預金利息	3	3	0	100.0	預金利息収入
(2) 長期前受戻入	1,885	1,885	0	100.0	
(3) 雑収益	0	0	0	—	
合計	1,888	24,834	△ 22,946	7.6	

2 収益的支出

（単位：千円）

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
1 営業費用	12,225	22,249	△ 10,024	54.9	
(1) 原水及び浄水費	1,291	7,624	△ 6,333	16.9	動力費・通信運搬費
(2) 配水及び給水費	233	641	△ 408	36.3	光熱水費
(3) 総係費	6,758	9,533	△ 2,775	70.9	人件費
(4) 減価償却費	3,943	3,969	△ 26	99.3	固定資産減価償却費
(5) 資産減耗費	0	482	△ 482	0.0	固定資産除却費
2 営業外費用	50	650	△ 600	7.7	
(1) 雑支出	50	50	0	100.0	
(2) 消費税及び地方消費税	0	600	△ 600	0.0	簡易課税申告額
3 予備費	200	200	0	100.0	
(1) 予備費	200	200	0	100.0	
合計	12,475	23,099	△ 10,624	54.0	
純利益	△ 10,587	1,735	△ 12,322	△ 610.2	

3 資本的収入

(単位:千円)

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
収入	0	0	0	0.0	
合計	0	0	0	0.0	

4 資本的支出

(単位:千円)

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
1 建設改良費					
(1) 改良費	0	3,005	△ 3,005	0.0	
(2) 予備費	0	550	△ 550	0.0	
合計	0	3,555	△ 3,555	0.0	
不足額	0	3,555	△ 3,555	0.0	

5 資本的支出不足額補てん

(単位:千円)

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
過年度損益勘定留保資金	0	3,282	△ 3,282	0.0	
当年度損益勘定留保資金	0	0	0	-	
繰越利益剰余金	0	0	0	-	
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	273	△ 273	0.0	
合計	0	3,555	△ 3,555	0.0	

6 剰余金処分計算 (税抜き)

(単位:千円)

科目	令和2年度	令和元年度	増減	比率	主な内容
繰越利益剰余金	98,829	105,284	△ 6,455	93.9	
当年度分利益剰余金	△ 10,587	1,463	△ 12,050	△ 723.7	
合計	88,242	106,747	△ 18,505	82.7	
建設改良積立金	0	0	0	-	
翌年度利益剰余金	88,242	106,747	△ 18,505	82.7	